

Hiroshima 2018

第11回 小児がん・脳腫瘍全国大会

エスビューロー小児がん拠点病院全国キャラバン 第1弾

参加無料

広島国際会議場 <http://www.pcf.city.hiroshima.jp/iech/>
〒730-0811 広島県広島市中区中島町1-5

2018年7月28日(土)・29日(日)

開催予定プログラム

7月28日(土) 13:30 開始 (開場 13:00~)

小児がん最新情報セミナー 会場: 小会議室「ラン」

小会議室「ラン」



広島国際会議場 (平和記念公園内)

13:40~14:30 小児脳腫瘍の最新の知見 ~国際シンポジウム 2018 から~ (質疑応答含む)

原 純一氏 (大阪市立総合医療センター 副院長 兼 小児医療センター長)

14:30~15:20 知っておきたい「CAR-T療法」、その概要と課題 (質疑応答含む)

一戸 辰夫氏 (広島大学原爆放射線医学科学研究所 血液・腫瘍内科研究分野 教授)

15:30~16:45 AYA世代を考えるセッション 講演の最後は会場との意見交換 進行役 安道 照子 (エスビューロー代表理事) 長澤 正敏 (エスビューロー事務局長/中小企業診断士)

- 今なぜ、AYA世代専用病棟なのか? ~小児がん拠点病院初の試み~ ● AYA世代に寄り添うために
- 原 純一氏 (エスビューロー理事) 一戸 辰夫氏 (エスユース理事)

7月29日(日) 10:30 開始 (開場 10:00~)

小児がん AI フォーラム in 広島 会場: 大会議室「ダリア」 ※詳細は裏面をご覧ください。

7/29(日) 小児がん経験者とそのきょうだいのためのサマースクールシーズン8 | 今夏もスコップ三味線&打楽器アクティビティでエンディング! 今秋開催の「ゴールドリボンジョイ&ウォーク」でも披露予定

■ 13:30~17:00

■ 実費: 2,000円程度 (昼弁当含む)

ご当地自慢で自己紹介・手作り太鼓・マジック教室・エンディング練習等を予定



スコップ三味線動画

7/29(日)

対象: 小児がん喪失家族

第7期 ロスカレッジ

■ 11:00~16:30

■ 実費: 2,500円程度

(昼弁当・ゆるりワーク・茶菓子代含む)

① 折り鶴プロジェクト (11:00~16:30)

最終的にできあがった折り鶴を今夏は花火のように飾る予定です。好きな時間にご参加ください。



昨年作品: 鶴の木

② 喪失仲間と昼食で懇親 (要実費)

(12:30~13:30)

③ 卓話 ~喪失家族にむけて~ (13:30~)

ロスカレッジ顧問 柳澤 隆昭氏 (東京慈恵会医科大学 脳神経外科学 教授)

④ ゆるりワーク (要実費: 500円程度) ※ティータイムあり (卓話終了後から折り鶴プロジェクトと並行して行ないます)

心の硬さは身体の不調に、身体の硬さは心の不調に繋がります。同じ経験をしたもの同士、思いを分かち合いながら、折り鶴の合間に10分程度のアロマハンドトリートメントを是非体験してみてください。



※参加ご希望の方は、申込みハガキのロスカレッジの欄にある①~④に○印をご記入ください。

後援: 認定NPO法人 ゴールドリボンネットワーク、経営マトリクス研究所

サバイバーサマースクール参加申し込み記入方法 7月25日(水) 必着

お申し込みは、下のハガキにご記入ください。

- ◆ 遠方から参加のため集合時刻に間に合わない方は到着予定時刻をお知らせください。
- ◆ 本人 (高校生以上) のみ、サマースクール参加希望の方は、ハガキ表面に必ず住所を記載してください。
- ◆ サバイバーサマースクールの実費は2,000円程度 (昼弁当含む) の予定です。
- ◆ サバイバーサマースクールの参加者は必ずお飲物をご持参ください。
- ◆ 託児は受け付けておりませんが、3歳以上でしたらサマースクールに参加という形で対応させていただきます。付き添い父兄の有無等含めサマースクール参加申し込みにご記入ください。



サバイバーサマースクールの申し込み

参加者① (□ご本人 □きょうだい) ※チェックしてください

ふりがな				
申込者氏名	男・女	学年	年齢	
自由記入欄	(アレルギー等、特別な配慮が必要な場合、その内容をご記入ください)			

参加者② (□ご本人 □きょうだい) ※チェックしてください

ふりがな				
申込者氏名	男・女	学年	年齢	
自由記入欄	(アレルギー等、特別な配慮が必要な場合、その内容をご記入ください)			

備考欄

大会は当日参加も承りますが、事前にお申し込み頂いた方が、受付がスムーズになり、席の確保なども優先となります。申し込みは昼弁当含めて7月25日(水)までとさせていただきます。

- 参加ご希望の方はエスビューローHPよりお申込みください。HPからの申込みが難しい場合は下記のハガキに必要な事項を記入し62円切手を貼って投函ください。
- 昼休憩は時間が限られていますので昼弁当(1,000円程度)等の申し込みをお勧めいたしますが、無断で欠席された場合はキャンセル料が発生することがございます。ご了承ください。
- ロスカレッジの実費は、2,500円程度(昼弁当・ゆるりワーク・茶菓子代含む)の予定です。



郵便はがき

5 6 7 0 0 4 6

62円切手をお貼りください

大阪府茨木市南春日丘7丁目5番8号
特定非営利活動法人 エスビューロー 行

申し込み代表の方のお名前、ご住所等をご記入ください。

ふりがな	-----	エスビューロー会員の方はチェックの上、会員番号がおわりの場合はご記入ください。
お名前	-----	<input type="checkbox"/> 会員 (No.)

※会員以外の方は以下を必ずご記入ください

ご住所	〒	-----
携帯電話	-----	
所属	<input type="checkbox"/> 患者 <input type="checkbox"/> 患者家族 <input type="checkbox"/> 医師 <input type="checkbox"/> 看護師 <input type="checkbox"/> 教員 <input type="checkbox"/> 喪失家族 <input type="checkbox"/> その他 ()	

氏名	7/28(土)	7/29(日)		ロスカレッジ			
	参加	参加	昼弁当	①	②	③	④
上記代表者の方							
ご一緒に来場される方があれば、氏名を記入し、該当する箇所に○をつけてください							

①折り鶴プロジェクト ②喪失仲間と昼食で懇親 ③卓話 ④ゆるりワーク

参加無料

Hiroshima 2018 小児がん AIフォーラム in 広島

小児がん経験者(サバイバー)と家族のQOL向上のために、どのようにAI・IoTを役立てられるかを考えます。

平成30年度 独立行政法人福祉医療機構
社会福祉振興助成事業

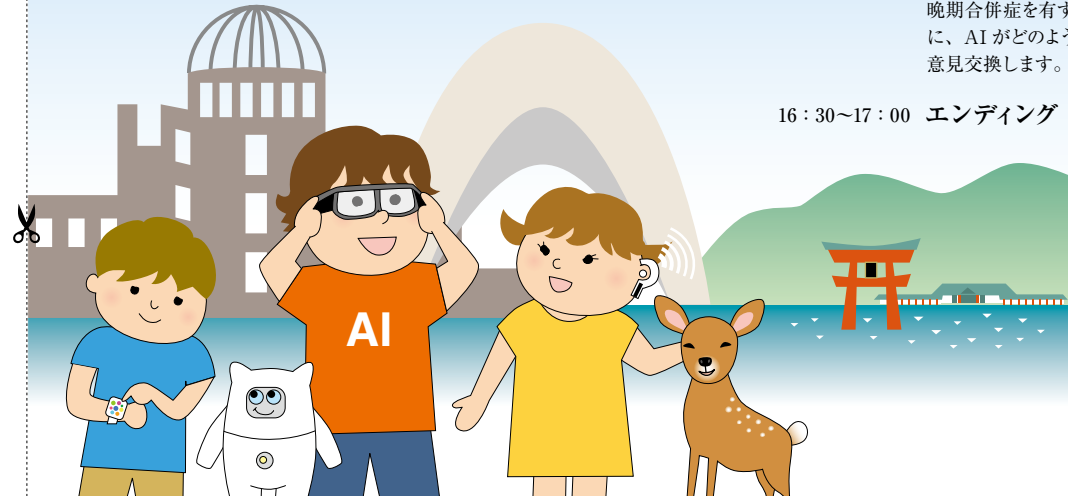
2018年7月29日(日) 10:30開始 (開場10:00~) 広島国際会議場 大会議室「ダリア」

- 10:40~12:00 AYA 世代の苦悩と未来への思い、僕の場合
小児脳腫瘍経験者・白血病経験者・白血病移植経験者の発表
晩期合併症とともに生きるわが子へ、親の願い
家族の発表
- 12:00~12:30 学校で進む合理的配慮とICTの活用
丹羽 登氏 (関西学院大学 教育学部 教授)
- 12:30~13:30 ランチタイム
ランチョンマジックショーを予定

- 13:30~14:10 「一人暮らし」や「移動の自立」を支援するAI・IoT
~イヤホン型ウェアラブル・コンピュータとは~
谷口 和弘氏 (広島市立大学大学院 情報科学研究科 講師)
- 14:10~15:00 AIが拓く数年後の世界
~サバイバーの生活を支え拡げる、あんなこと、こんなこと~
日浦 慎作氏 (広島市立大学大学院 情報科学研究科 教授)
- 15:15~16:15 パネルディスカッション
AIはサバイバーの活躍を支援できるか?
進行役 安道 照子、長澤 正敏
パネリスト 原 純一氏、一戸 辰夫氏、丹羽 登氏、谷口 和弘氏、日浦 慎作氏
晩期合併症を有する小児・AYA世代のがん経験者の「自立と活躍」に、AIがどのように役立てられるかを展望し、当事者家族を交えて意見交換します。
- 16:30~17:00 エンディング



大会議室「ダリア」



大会運営事務局 (お問い合わせ先)

特定非営利活動法人 エスビューロー

エスビューロー

検索

ホームページ: www.es-bureau.org
TEL&FAX: 072-622-6730 E-mail: esbureau@hcn.zaq.ne.jp
〒567-0046 大阪府茨木市南春日丘7丁目5番8号 (大阪大学医学部附属病院前)

会場へのアクセス

- JR 広島駅から
路線バス (所要時間: 約 20 分)
市内電車 (所要時間: 約 25 分)
タクシー (所要時間: 約 15 分)
- 広島空港から
リムジンバス (所要時間: 約 70 分)
タクシー (所要時間: 約 50 分)

広島国際会議場

〒730-0811 広島県広島市中区中島町1-5
<http://www.pcf.city.hiroshima.jp/icch/>

主催: NPO 法人 エスビューロー 共催 (今年度 WAM 事業連携団体): 地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター、広島大学原爆放射線医科学研究所 血液・腫瘍内科研究分野、東京慈恵会医科大学 脳神経科学研究室、NPO 法人 エスユース (小児がん当事者団体)